カーテンレール

コルティナ

ダブルセット

取扱説明書No.C－07061302

取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
安全にご使用いただくために良くお読みいただき、大切に保管してください。

販売店様・施工業者様へのお願い

本書は、お客様が本製品を適切にご使用いただくための説明・注意事項が記載されております。**必ずお客様にお渡しください。**

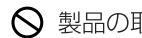
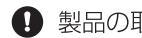
目　次

トーソー株式会社 ◎お客様相談室 tel.03-3552-1002
ホームページアドレス http://www.toso.co.jp
本社 〒104-0033 東京都中央区新川1-4-9

※この取扱説明書は再生紙を使用しています。

安全上のご注意(必ずお守りください)

※本書は、お買い上げいただいた製品を安全にご使用していただくために特に注意していただくことを表示してあります。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願い致します。

●本書では、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる、危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。

⚠ 注意	製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

●本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。

⃠ 製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。

 製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

■取付け上のご注意(取付け前に必ずお読みください)

⚠ 警告

- ⃠ 付属のブラケット取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。
- ❗ 本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地に取付けていない場合は落下する恐れがあります。
- ❗ 取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置は必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。

⚠ 注意

- ⃠ 本製品は屋内用です。屋外へは取付けないでください。
- ⃠ 高温多湿の条件下や水に濡れることが予想される場所へは取付けないでください。
- ❗ 製品は、水平に取付けてください。

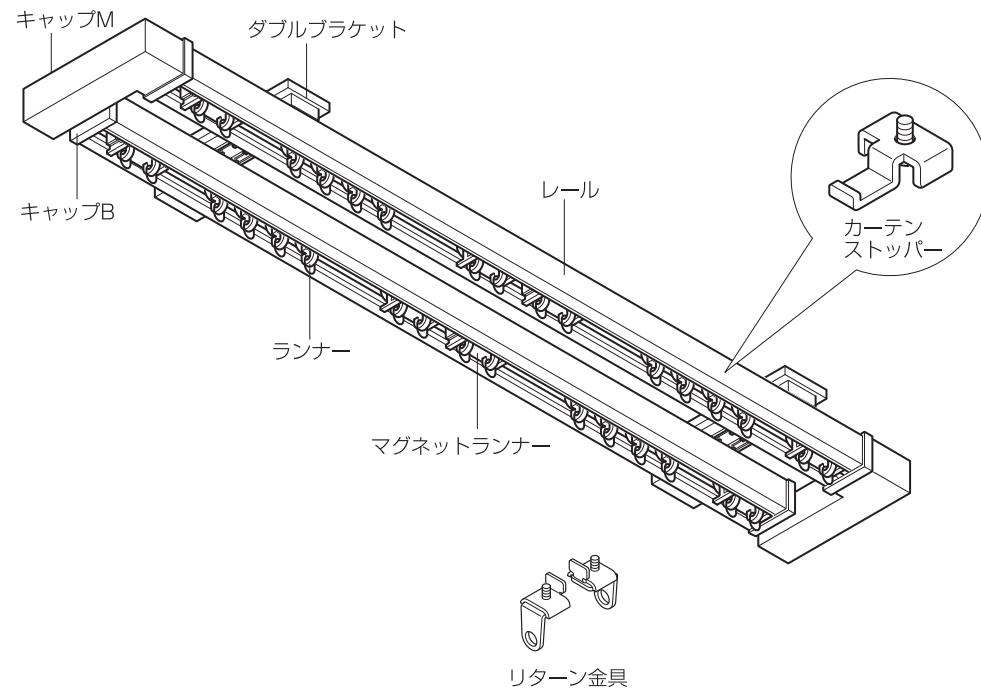
■使用上のご注意(ご使用前に必ずお読みください)

⚠ 警告

- ⃠ 製品に物を吊り下げたり、カーテンにぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。

- ⃠ 急激な操作や無理な操作は、絶対におやめください。製品の落下や、破損などの恐れがあります。

⚠ 注意

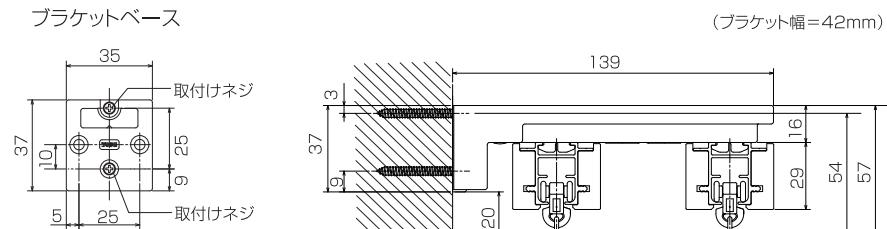
- ⃠ 部品の分解や可動部への注油は破損や故障の原因となりますので絶対におやめください。
- ⃠ 火のそばでのご使用は絶対におやめください。

- ⃠ 強風の時は、必ず窓を閉めるかカーテンを全開にした状態にしてください。

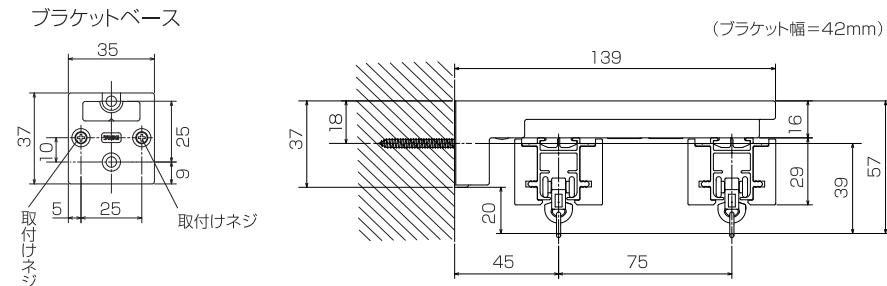
- ⃠ 開閉動作の範囲内に破損の恐れのあるものや操作の障害になる物を置かないでください。

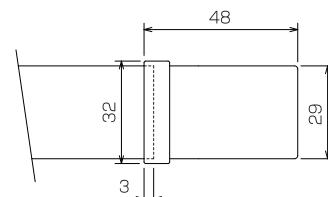
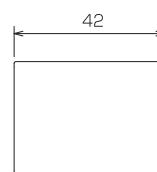
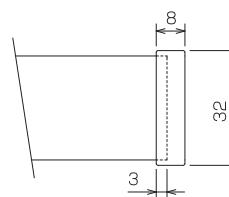
製品図及び部品名称

■部品入数

部品名	2.10m	3.10m
レール	2本 (2.1m)	2本 (3.1m)
キャップM	2 個	2 個
キャップB	2 個	2 個
ダブルブラケット	2 個	3 個
ランナー	36 個	56 個
マグネットランナー	2 組	2 組
片マグネットランナー	4 個	4 個
カーテンストッパー	4 個	4 個
リターン金具	4 個	4 個
取付けネジ（ナベφ3.5×35）	4 本	6 本

■製品重量

コルティナ　ダブルセット2.1mの場合	4.6kg
コルティナ　ダブルセット3.1mの場合	6.6kg

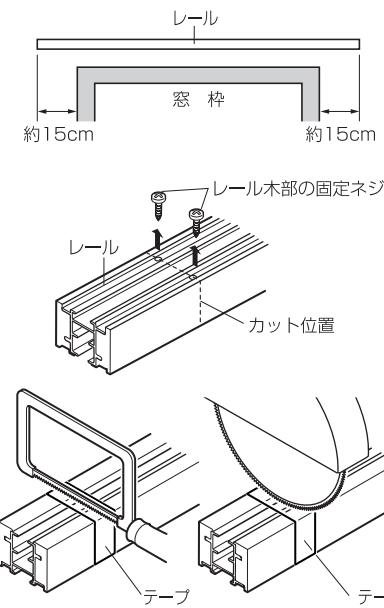
製品の取付け/取外し方法

■取付け寸法図（mm）

※下地の状況に合わせて取付け方法をお選びください。

〈縦下地の場合〉

〈横下地の場合〉

〈キャップM〉

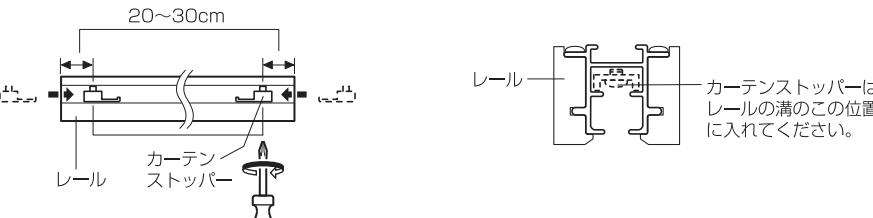
〈キャップB〉

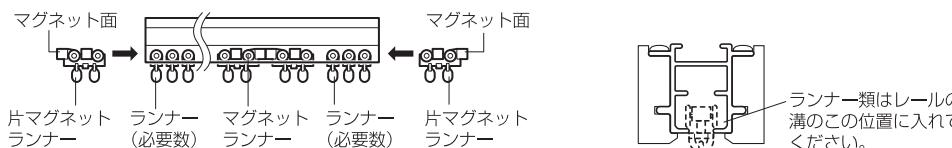
■取付け方法

1 レールのカット及び部品の組立て方法

※室内側、窓側とも同様の手順で行ってください。

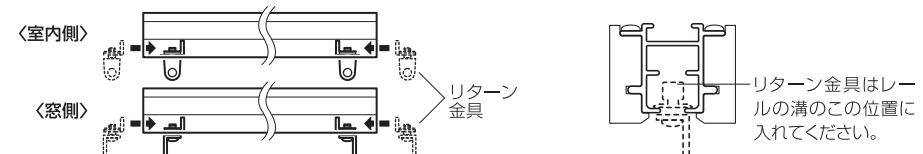
❶ レールは窓枠より左右約15cmずつ長くするのが理想的です。レールが長すぎる場合は、金ノコ等でカットしてください。

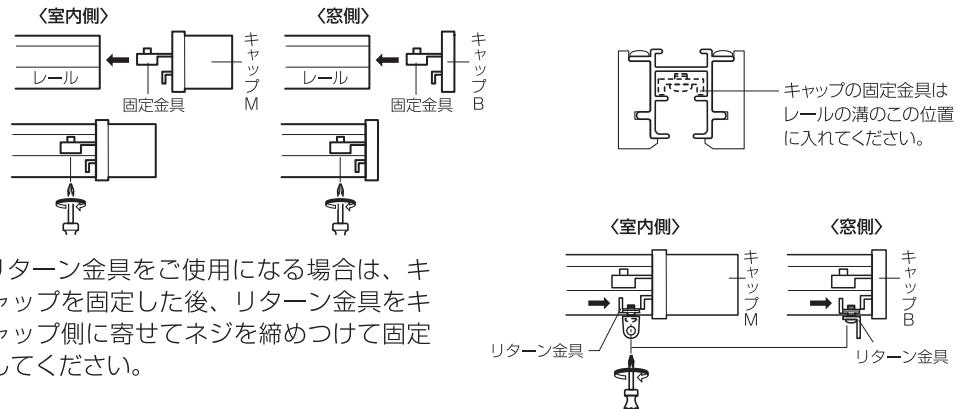
※カットする位置にネジ（レール木部の固定ネジ）がある場合は、ネジを取外してください。）

※カットする位置にテープを貼ると、カット時の木の欠けを小さくすることができます。テープは市販の透明色のものを使うと、カット位置が見え、便利です。カットした後はテープをはがしてください。

※カットする際は、レールの溝を上にしてください。

注意

❗ レールカット後は、レール内にたまったアルミや木の切り粉を必ず取り除いてください。そのままにするとランナーの滑りが悪くなります。

❷ レールにカーテンストッパーを入れて、両端から20〜30cmのところで仮止めしてください。

❸ レールにマグネットランナー、ランナー（必要数）片マグネットランナーを入れてください。

※片マグネットランナーはマグネット面を外側にして入れてください。

〈リターン金具を取付ける場合〉

リターン金具をレールの両端に入れてください。

※室内側と窓側でリターン金具の（フックを引っ掛ける）向きを下図のようにしてください。

❹ レールにキャップを取付けてください。

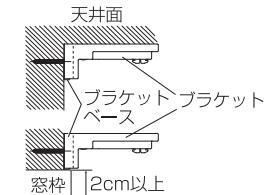
※キャップの固定金具をレールの溝に入れて、ネジを締めつけて固定してください。

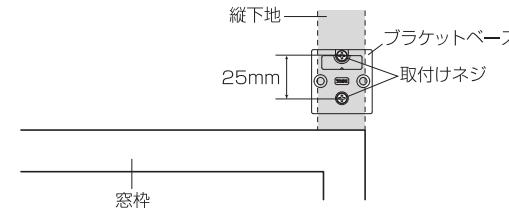
※リターン金具をご使用になる場合は、キャップを固定した後、リターン金具をキャップ側に寄せてネジを締めつけて固定してください。

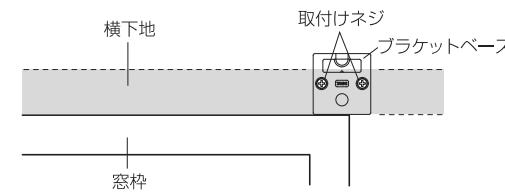
2 ブラケットの取付け方法

注意

❗ 壁面に取付ける場合は下地材を確認して取付けてください。

❗ 〈縦下地の場合〉〈横下地の場合〉に応じて取付け方法をお選びください。

❶ ブラケットは、レール端部から25cm以内に取付けてください。

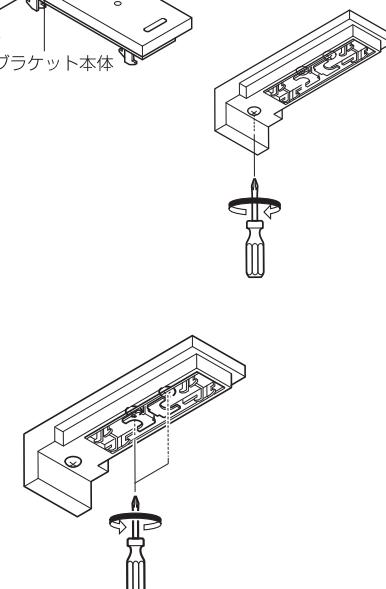
※ブラケットの間隔が180cmを越える場合は、レールの中心部にブラケットを1個追加してください。

● ブラケットは、天井面や窓枠上部に接した取付けが可能です。（右図は〈横下地の場合〉に沿って取付けた図です。）

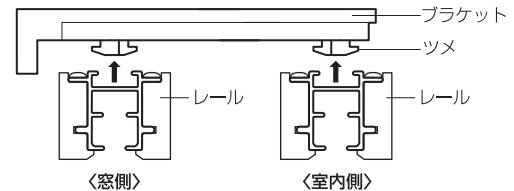
※窓枠上部に接して取付ける場合、窓枠幅は2cm以上必要です。2cm未満ではレールとカーテンの隙間から光漏れすることがあります。

〈縦下地の場合〉

● ブラケットベースの中央上部のネジ穴と、中央下部のネジ穴を使用して、右図のように取付けてください。

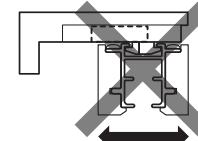
〈横下地の場合〉

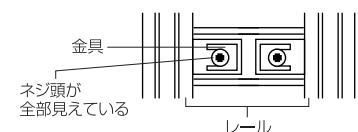
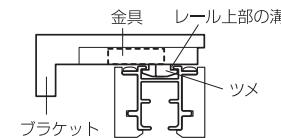
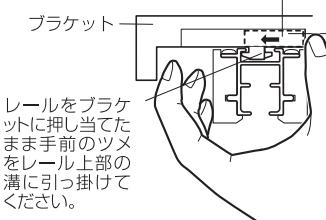
● ブラケットベースの左右のネジ穴を使用して、右図のように取付けてください。

❷ ダブルブラケット本体をブラケットベースに差し込み、下側よりネジを締め付けて固定してください。

※ネジのゆるみが無いようにしっかりと締めつけてください。

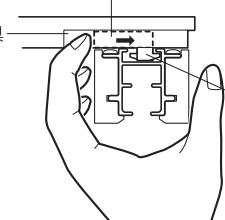
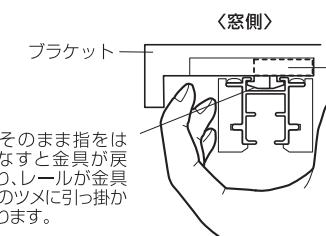
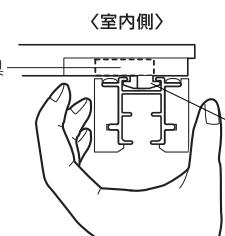
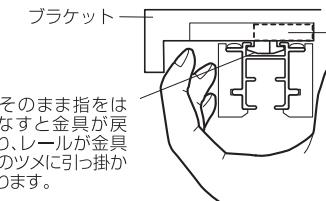
注意

ブラケットを取付けた後、ブラケット本体が確実に固定されていることを確認してください。

3 レールの取付け方法

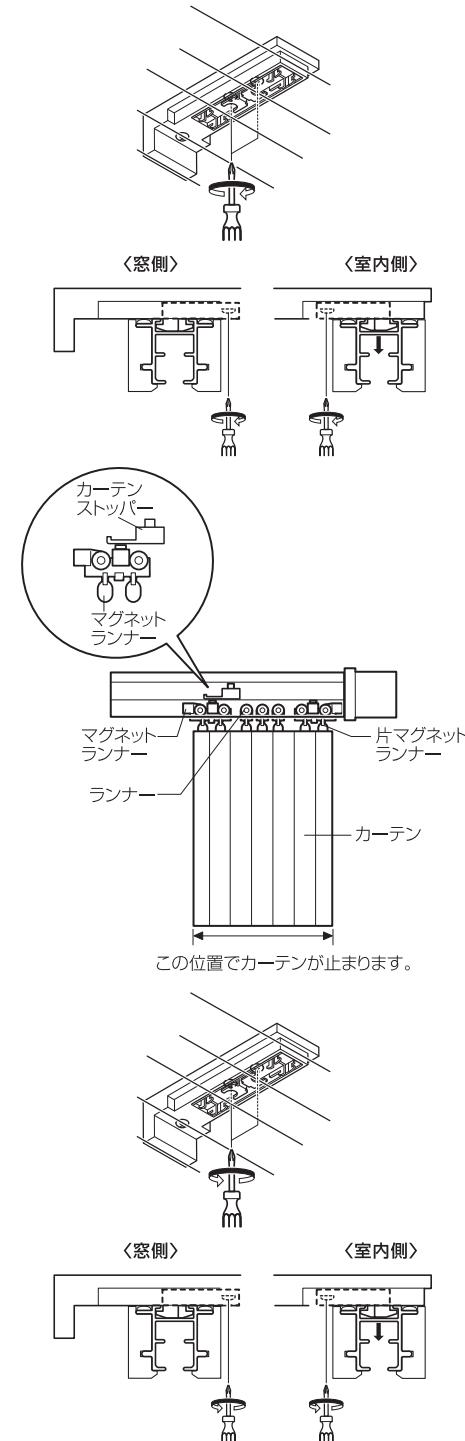
❶ ブラケットの金具にあるネジを少しゆるめてください。（ゆるめ過ぎてネジがはずれないようにしてください。）

❷ 最初に窓側のレール上部の溝をブラケットのツメにあてがった後、カチッというまでブラケットに強く押し当てるようにしてください。（室内側も同様にしてください。）

注意

レールを取付けた後は、レールを前後に動かさないでください。レールがブラケットのツメから外れて落下する恐れがあります。

レール上部の溝にブラケットのツメが確実に引っ掛かっていることを以下のように確認してください。確実に引っ掛かっていないとレールが落下する恐れがあります。

●ブラケットのツメがレール上部の溝に確実に引っ掛かっている。

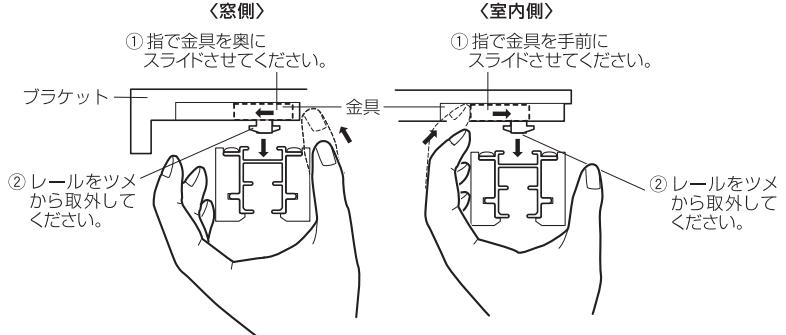
●ブラケットを下から見て、金具にあるネジの頭が全部見えている。

※ レールをうまくはめ込むことができない場合、ブラケットの金具を指でスライドさせレール上部の溝をブラケットのツメに引っ掛けるようにしてください。（必 ず、もう片方の手でレールを支えるようにしてください。）

❸ ブラケットの金具にあるネジを締めつけてレールを確実に固定してください。

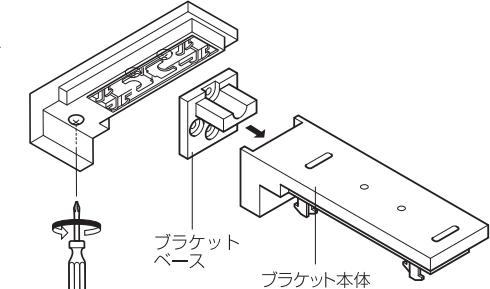
※レールのガタつきが無くなるまで、しっかりとネジを締めつけてください。

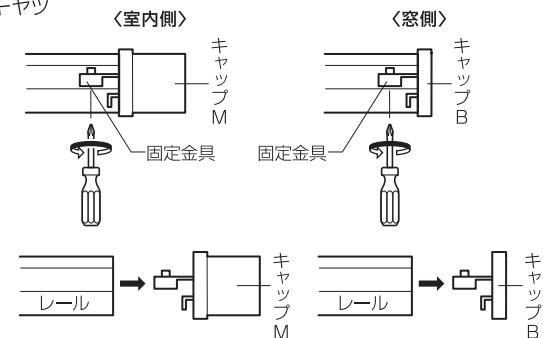
注意

❗ レール固定後、レールがブラケットに確実に固定されていることを確認してください。

4 カーテンストッパーの固定方法

※カーテンストッパーは、カーテンを開けた際に内側への戻りを防ぐ部品です。カーテンストッパーの位置でマグネットランナーが停止します。

❶ カーテンを吊った後、カーテンを停止させたい位置（マグネットランナーの位置）にカーテンストッパーを固定し直してください。（固定方法はP.6「1レールのカット及び部品の組立て方法」❷参照）

■ 取外し方法

1 レールの取外し方法

❶ ブラケットの金具にあるネジを少しゆるめてください。（ゆるめ過ぎてネジがはずれないようにご注意ください。）

❷ ブラケットの金具を指でスライドさせながらレールをツメから取外してください。（必ず、もう片方の手でレールを支えるようにしてください。）

2 ブラケットの取外し方法

❶ ブラケット固定ネジをゆるめブラケット本体をブラケットベースから取外してください。

3 キャップの取外し方法

❶ キャップ固定金具のネジを少しゆるめて、キャップをレールから取外してください。

お手入れ方法

● シンナー等で拭いたり薬品等で洗浄しますと変色・変形の原因になりますのでご注意ください。

● 製品の汚れはきれいなやわらかい布でから拭きしてください。

梱包材の処理方法について

● 梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処分してください。

● 各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。